



平井西小だより

令和5年3月1日
江戸川区立平井西小学校
校長 藤澤 優子
3月号 No.12

1年間を振り返って

～心と心の絆を深めながら～

校長 藤澤 優子

花の開花が進むにつれて、段々と暖かくなってきました。寒さにじっと耐えていた生き物たちが姿を見せ、校庭の木々も日の光を浴びています。



さて、いよいよ、年度の締めくくりの3月を迎えました。どのクラスも修了式、卒業式までのカウントダウンを掲示し、今の学年としての学校生活が、残り少なくなってきたことを実感します。そのことを子供たちと共に改めて確認

し、子供たちも 私たち学校も、全力投球で毎日を過ごしていくように努めてまいります。

3月は、学校生活のまとめをしていく月でもあります。1年間の自己の歩みを振り返ることで、現在の学年に区切りをつけ、次のステージへの夢や希望、目標を抱けるようになります。保護者の皆様もお子さんと一緒に、本年度のお子さんの学びを振り返り、認め励ましてくださいますようご協力よろしくお願いたします。

この1年間を振り返ると、依然、コロナ禍により、学習活動に制限等が入ることもありました。そのような中でも本校では、「今できること」を大切にして、日々教育活動を行ってまいりました。特に、大きな学校行事である「運動会」「開校70周年記念式典・集会」「音楽会」が実施できたことは、子供たちの健やかな成長においては、大きな意義があったと思います。学校行事を成功させるためには、学年や学級が一つの目標に向かって、心を一つにして取り組むことが求められます。その過程においては、子供同士のかかわり合いが必然であり、準備や練習を積み重ね、集団としてみんなの心が一つになっていきます。心が一つになったときには、行っている側も見ている側も、双方に感動がうまれます。人とかかわっていくからこそ、思いやりや協力の心、仲間を信頼する気持ちなども育まれていきます。この体験的な学びは、生きる力にもつながります。そのような行事が年度当初の計画通り実施できたことは、次年度への励みとなりました。

年度末にあたり、この1年間の保護者の皆様や地域の皆様の学校への深いご理解・ご協力に対し、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。今年度は開校70周年の節目の年となりました。例年以上に保護者や地域の皆様のご理解とご協力を賜り、関連する行事を無事終えることができましたことに、心より感謝申し上げます。来年度も笑顔いっぱい やさしい心の花が咲き誇るように、来年度も変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。